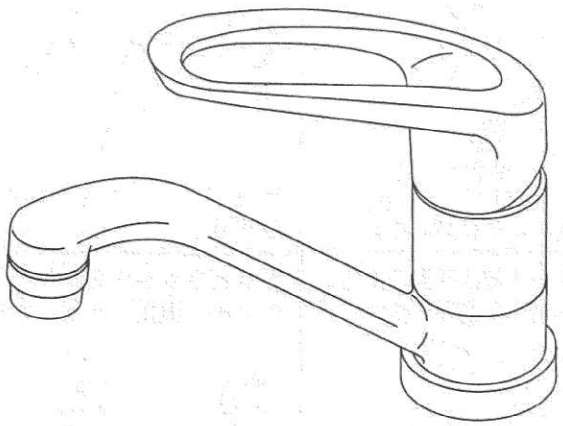
# 取扱説明書

# シングルレバー式混合栓

## 品番　KM5011(Z)R2PC

**〈一般地用・寒冷地用〉**

品番の先頭にはキッチンシリーズを示す英字2文字が入ります



■このたびは、お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

■ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（2・3ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お引渡し・販売店名」などの記入を必ず確かめてください。


はじめに
- 安全上のご注意　2・3
- 給湯器使用上のご注意　3
- 各部の名前　3

使いかた
- 吐水の温度、量の調整方法　4
- 凍結予防のしかた　5

お手入れのしかた
- お手入れの方法　6
- 泡まつ器の清掃方法　6
- 流量の調節方法　6
- 定期的な点検　7
- 定期的な部品交換　8

困ったとき
- 故障かな？　9
- 交換部品　10
- 保証書　11
- 保証とアフターサービス　12


保証書付き

403556-02ⓀR (07)

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

**⚠警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。

**⚠注意** この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

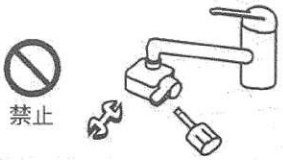
| | |
|---|---|
| この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です | この絵表示は、「分解禁止」内容です |
| この絵表示は、「接触禁止」内容です | この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です |

## ⚠警告

**給湯温度は85℃より高温で使用しない**

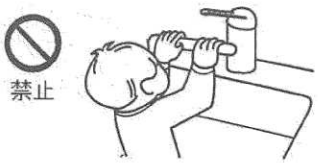
85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**加工および接合、市販浄水器具の取り付けなどの改造はしない**



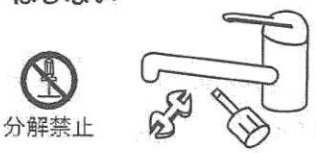

器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**小さいお子様だけの使用はしない**




やけど・けがをするおそれがあります。

**決められた項目以外の分解・点検はしない**

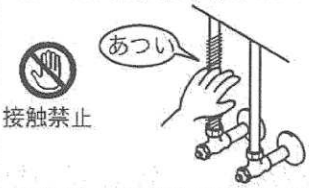



器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**給湯時、器具の左側は高温のため、器具(金属)の表面に直接肌を触れない**

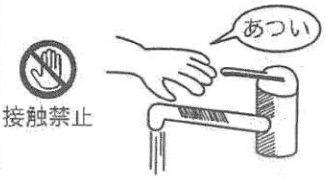
やけど・けがをするおそれがあります。

**キャビネット内の湯側配管は高温のため、直接肌を触れない**



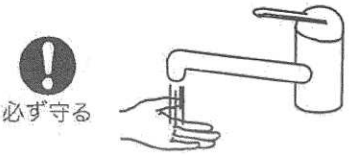

やけど・けがをするおそれがあります。

**高温の湯を使用するときは吐水口・器具の左側は高温ため直接肌を触れない**



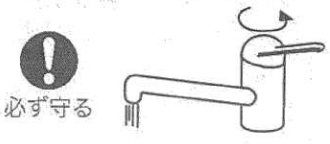

やけど・けがをするおそれがあります。

**湯水を使う前に、手で適温かどうかを確かめる**




やけど・けがをするおそれがあります。

**湯を使うときは、必ず水側にしてから開栓し、その後徐々に湯側を開栓し好みの温度に調節する**




湯側で開栓すると高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

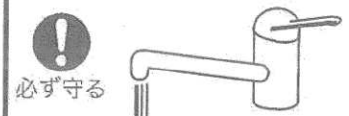
**レバーハンドル位置で湯温を確かめてから吐水する**

やけど・けがをするおそれがあります。

**高温のお湯を使用したあとは、必ずレバーを水側にして、しばらく水を流してから止水する**

器具内に滞留した高温の湯によりやけどをするおそれがあります。

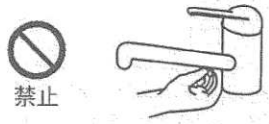
**お湯を使用したあと、次に使用する時、若干の温度変化があるため湯温が安定してから使用する**




しばらく吐水させないと、やけどをするおそれがあります。

## ⚠警告

**寒冷地仕様の場合、水抜き栓は水抜き以外の目的で開けない**

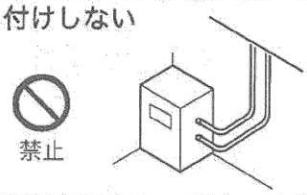



いきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**解氷機を使用する際は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しない**

水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**元止め式の電気温水器には取り付けしない**



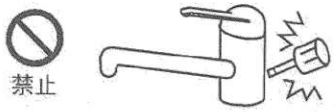

器具が破損し、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

## ⚠注意

**器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えない**
**吐水口先端に重いものを下げたり力をかけて回さない**

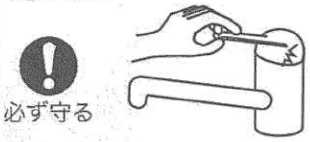
器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**めっき部品はぶつけたり、落としたりしない**
**鋭利な物や硬い物をあてない**



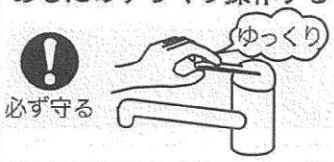

めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。

**めっきの表面が割れた場合は使用しない**




けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。

**レバーハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがあるためゆっくり操作する**




漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**凍結が予想される際は、一般地仕様の場合は少量の水を出す・配管に布を巻くなど凍結を防止する**
**寒冷地仕様の場合は配管と水栓金具の水抜き操作をする**

凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

### やけど、漏水をした場合の処置

**やけど**

やけどをした場合は、すぐ、その個所に水を流しながら冷やしてください。
そして専門の医師の診察を受けてください。

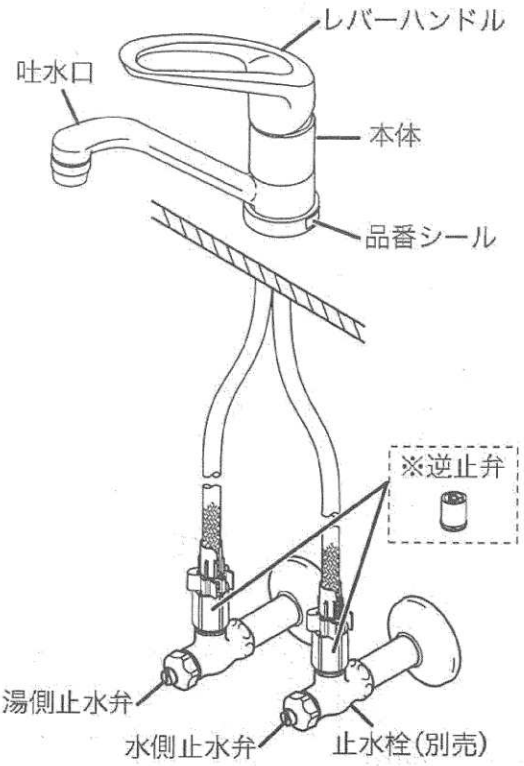
**漏　水**

漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。
そして専門の業者に修理を依頼してください。

# 給湯器使用上のご注意

- 給湯器の給湯温度は、安全のため60℃給湯をおすすめします。
- レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。吐水量が少ない場合、給湯器が着火しないことがあります。（瞬間型の場合）
- レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。（それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください）
- 給水圧力が低い時や水温が高い時は、給湯器が着火しにくくなることがあります。その場合は給湯器の設定温度を少し下げてお試しください。(瞬間型の場合)

# 各部の名前

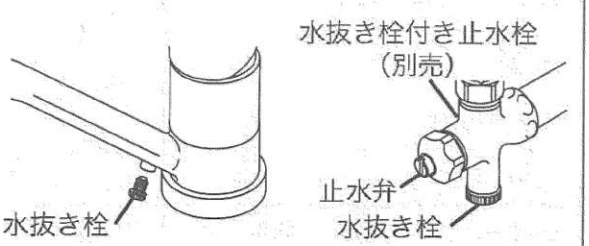



※逆止弁は仕様により付いていないものがあります。

**⚠警告**

禁止 ・給湯時、器具の左側は高温のため、器具（金属）の表面に直接肌を触れないやけどをするおそれがあります。

寒冷地仕様




# 使いかた

## 吐水の温度、量の調節方法

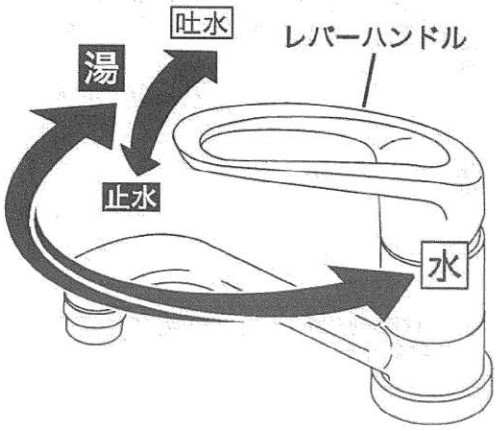
レバーハンドルを右へ回すとぬるくなり、左へ回すと熱くなります。
レバーハンドルを上げると吐水、下いっぱいまで下げると止水します。上へ上げるほど流量が増します。

**⚠警告**

必ず守る ・湯水を使う前に、適温かどうかを手で確かめる
やけどをするおそれがあります。

**⚠注意**

必ず守る ・レバーハンドルはゆっくり操作する
ウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



# 凍結予防のしかた

**⚠警告**

禁止

**解氷機を使用する際は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しない**

水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**⚠注意**

必ず守る

**凍結が予想される際は、水栓金具の水抜きを行ってください**

凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

## 寒冷地仕様水栓の場合

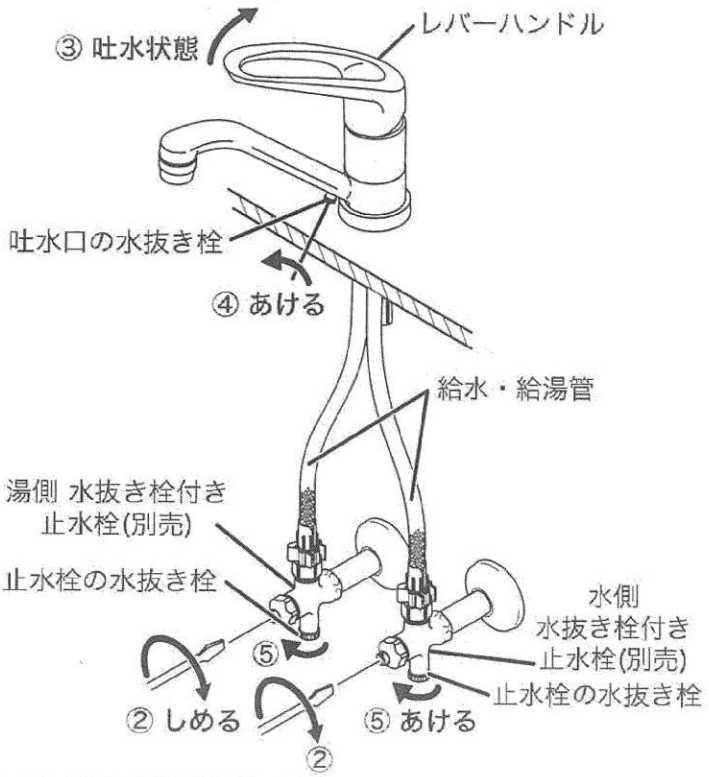
| 器具のみの水抜き（配管に水抜き栓がない場合） | 配管からの水抜き（配管に水抜き栓がある場合） | 操作 |
|---|---|---|
| | ① | 配管の水抜き栓を操作します。（給水元の水抜き栓の操作） |
| ② | | 湯水の止水栓の止水弁(2か所)をしめます。 |
| ③ | ③ | 吐水口の水抜き栓をあけます。 |
| ④ | ④ | レバーハンドルを真ん中の位置で吐水状態にします。 |
| ⑤ | ⑤ | 湯水の止水栓の水抜き栓をあけて水を抜きます。 |

**⚠注意**

禁止

**・湯側止水栓の操作の際は、やけどをしないようにする**

たまっていた熱湯によりやけどをするおそれがあります。




**水抜き後 通水を再開する**

【お願い】上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。必ず水抜き栓がしまっていることを確認して、レバーハンドルを下げて(止水状態)から通水してください。

通水を再開しても水が出ない場合……レバーハンドルを上げて(吐水状態)、しばらくお待ちください。
これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。
異常ではありません。

## 一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

・水栓より少量の水を出しておきます。　・配管部などに布を巻きます。

# お手入れのしかた

## お手入れ方法

[軽い汚れの場合]
汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布でふき取ります。

[ひどい汚れの場合]
台所洗剤（中性）をぬるま湯でうすめて、柔らかい布で汚れをふき取ってから、乾いた布でからぶきします。

[軽い汚れ・ひどい汚れの場合]

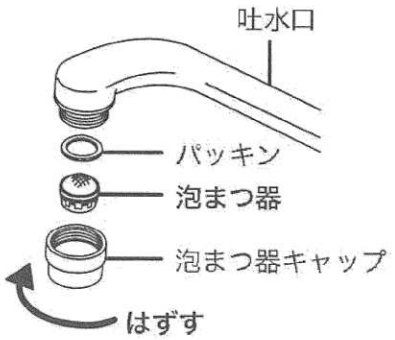
[使ってはいけないもの]

[使ってはいけないもの]
水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。
金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。
**[お願い] メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。**

## 泡まつ器の清掃方法

吐水口の泡まつ器にゴミ等がつまりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

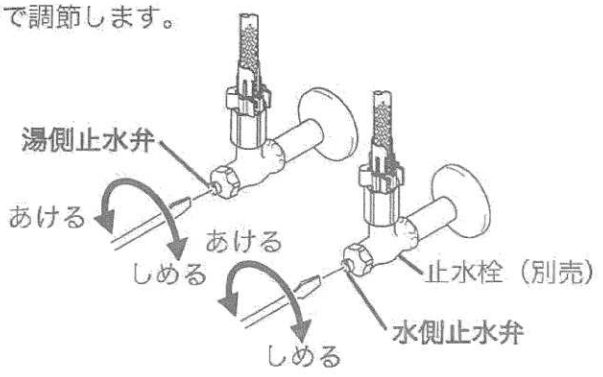
① 吐水口の泡まつ器キャップをはずす方向にひねって、泡まつ器を取りはずします。
　泡まつ器を取りはずす際に、パッキンをなくさないようにしてください。
② 泡まつ器をブラシで水洗いします。



清掃後は、はずした逆の手順で組みたててください。

## 流量の調節方法（止水栓は本製品には同梱されていません。別売です。）

流量の調節は右記の方法で行ってください。
レバーハンドルが全開吐水で適量になるように止水弁で調節します。




止水栓の形状はタイプにより異なります。

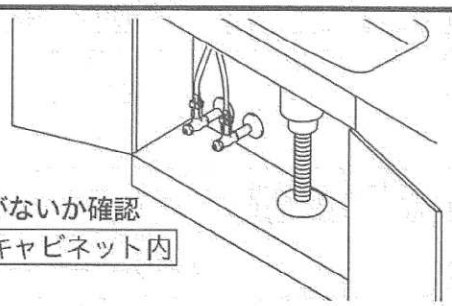
# 定期的な点検（1か月に1回）

## ⚠注意

必ず守る

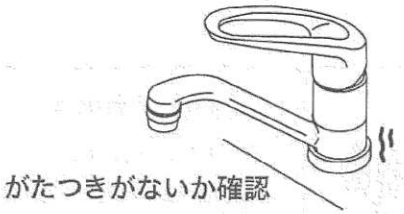
### 配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認する

部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。




### 水栓取り付け部のがたつきがないか確認する

がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

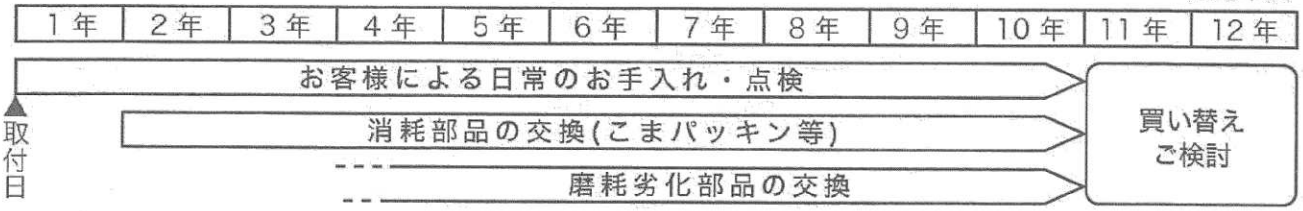



### 時々、吐水口を左右に回転させる

長期間回転させないと回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると水漏れの原因になります。

# 定期的な部品交換（部品は水栓の種類によって異なります）

使用年数




**部品の交換** 部品が磨耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。
・磨耗劣化部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等

## ⚠注意

必ず守る

**逆止弁は早めの点検・交換を行う**

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。
（逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください。）
部品交換のご依頼は、取り付け店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

| | |
|---|---|
| **補修用性能部品の保有期間** | この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の供給期間は製造打ち切り後10年です。 |

# 故障かな？

次のような現象は故障ではありません。
修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

| 現　象 | お調べいただくところ | 処　置 | 参照ページ及び項目 |
|---|---|---|---|
| 吐水量が少ない | 止水弁は十分に開いていますか | 止水弁を開ける | 6ページ「流量の調節方法」 |
| | 泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか | 泡まつ器を清掃する | 6ページ「泡まつ器の清掃方法」 |
| | ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切り替え式のものでは適正能力にセットされていますか | ガス給湯器の能力を適正能力にセットする | — |
| | 泡まつ器は凍っていませんか | 泡まつ器にぬるま湯をかける | — |
| 高温しか出ない | 水側止水弁は十分に開いていますか | 止水弁を開ける | 6ページ「流量の調節方法」 |
| 低温しか出ない | 湯側止水弁は十分に開いていますか | 止水弁を開ける | 6ページ「流量の調節方法」 |
| | 給湯器から十分な湯がきていますか | 給湯器の設定温度・作動を確認する | — |
| 温度調節がうまくできない | 湯側・水側止水弁は十分に開いていますか | 止水弁で流量を調節する | 6ページ「流量の調節方法」 |
| | 給湯器から十分な湯がきていますか | 給湯器の設定温度・作動を確認する | — |
| | 泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか | 泡まつ器を清掃する | 6ページ「泡まつ器の清掃方法」 |
| 吐水が飛び散る | 泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか | 泡まつ器を清掃する | 6ページ「泡まつ器の清掃方法」 |

## ⚠注意

必ず守る

**修理技術者以外の人は水栓本体内部を分解しない**

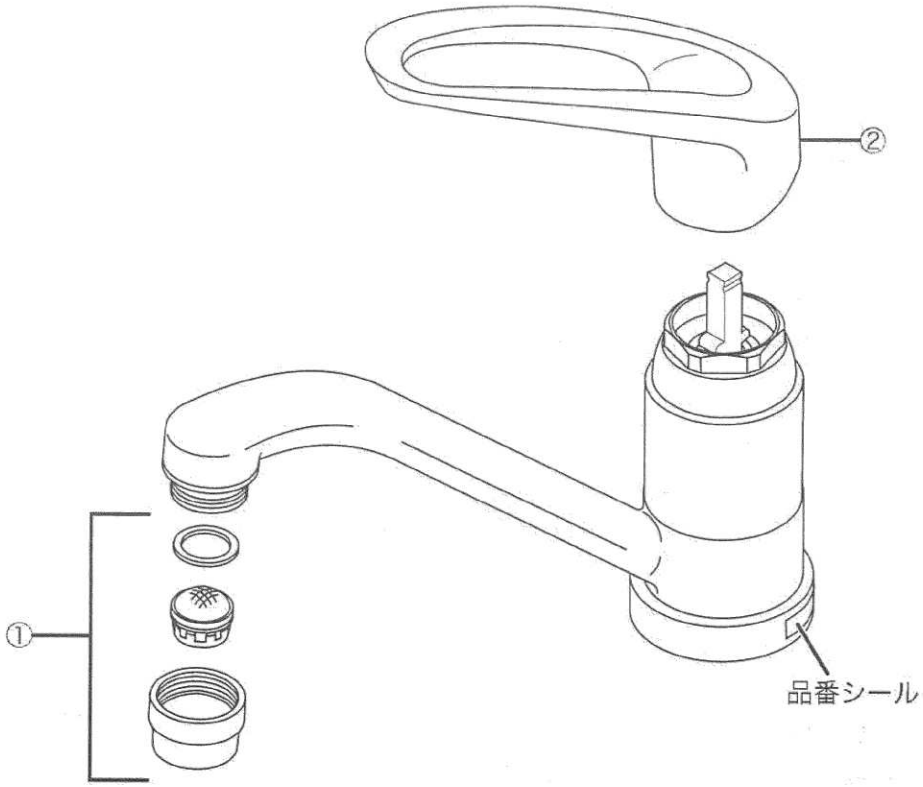
故障や水漏れの原因になります。
水栓本体内部のメンテナンスは、取り付け店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

**メンテナンスは、専用工具G26(別売)を使用して本体を保持しながら行う**

吐水口やレバーハンドルを持ってはずすと破損し、漏水のおそれがあります。

# 交換部品

品番をご確認ください。




| | 品番 | 品名 | 希望小売価格 |
|---|---|---|---|
| ① | SEZ5011CP | 吐水口先端部一式 | ￥ 1,071 (税抜￥ 1,020) |
| ② | SEZ5011HD | レバーハンドル（白色） | ￥ 1,260 (税抜￥ 1,200) |

※掲載されている品番、価格については2009年12月現在のものです。
　価格など改定する場合がありますのであらかじめご了承ください。
※部品のご用命は、お買い上げの販売店もしくは、ハイパーツショップでお求めいただけます。
（裏表紙をご参照ください。）

### レバーハンドルの取りはずし方法

レバーハンドルを上に引き抜きます。

出張修理

# KM5011(Z)R2PC 保証書

| | | | |
|---|---|---|---|
| ※お客様 | お名前　　様 | ※お引渡し日 | 年　月　日 |
| | ご住所 | シリーズ・品番 | |
| | 電話番号（　　）　－ | | |
| ※販売店 | 取扱販売店名・住所・電話番号 | 保証期間 | （お引渡し日から）2年間 |

**無料修理規定**　ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
   （ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）消耗部品（パッキン等）の取替えや修理、ストレーナのゴミ詰まり等による故障及び損傷
   （ハ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ニ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)等による故障及び損傷
   （ホ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ヘ）仕上げのキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの
   （ト）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
   （チ）維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合
   （リ）施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
   （ヌ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
   （ル）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
   （ヲ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ワ）本書のご提示がない場合
   （カ）保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書等で左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
   （ヨ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

| 修理メモ |
|---|
| |

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している物（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合せください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市大字門真1048番地

# 保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

相談先がなく、お困りの場合は…
・修理は「修理受付センター」へ！
・使い方・お買い物などのお問合せは「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（11ページ）
お買い上げ日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店から受け取り、保管してください。
保証期間：お買い上げ日から2年間
ただし、消耗部品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間 10年
当社は、この製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後10年保有しています。

## 修理を依頼されるとき

まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

**ご連絡いただきたい内容**
①品名 ②品番 ③お引渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）
※品番記載位置は4ページをご覧ください。

■保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
■保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
■修理料金は次の内容で構成されています。
技術料 診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 ご依頼により技術者を派遣する費用です。

## お客様ご相談窓口のご案内

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

**消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は**
■ハイ・パーツショップ 一般のお客様用
【受付時間】月～金 /9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00
ナビダイヤル 0570-081-802
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などのご利用は
大 阪 06-6906-1224 東 京 03-5392-7189 (転)
●ホームページ ハイ・パーツショップ 検索
http://www.sumu2.com/shop/parts/

**お客様ご相談窓口のご案内**
修理のご用命は http://www.kvk.co.jp/
■KVK修理受付センター
【受付時間】365日 月～金 /9:00～18:30
土・日・祝日/9:00～17:00
フリーダイヤル 0120-474-161
●携帯電話・PHSなどのご利用は
058-234-8946

商品のお問い合わせは http://panasonic.co.jp/cs/
■パナソニック お客様ご相談センター 【受付時間】365日/9:00～20:00
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
●左記番号がご利用いただけない場合は 06-6907-1187
●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには
案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「650#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。）

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。
※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

**ご相談窓口における個人情報のお取り扱い**
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社
水廻りシステムビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市大字門真1048番地

製造元 株式会社KVK
本社・工場／〒501-1195岐阜市黒野308
／TEL058-239-3111代表
http://www.kvk.co.jp/